令和 2 年 5 月 21 日

公益財団法人ぎふしん記念財団 理事長 髙 橋 征 利

公益財団法人ぎふしん記念財団助成事業「若き日の栄三・東一」開催について

公益財団法人ぎふしん記念財団 (理事長 髙橋征利) が昨年度に続き助成致しました 岐阜市歴史博物館分館「加藤栄三・東一記念美術館」所蔵の素描画修復事業について、こ の度、加藤栄三の大下絵 3 点の修復が完了し、下記日程で企画展を開催します。

また、同日程で岐阜信用金庫の所蔵品も公開しますので併せてご案内申し上げます。

記

1. 企画展名

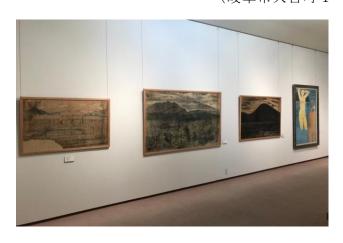
第1展示室 (公財) ぎふしん記念財団助成事業「若き日の栄三・東一」 ※修復作品 加藤栄三:大下絵「夏日小景」「月響」「高原」

第2展示室 生誕120年日本画家 山本丘人展

※岐阜信用金庫所蔵「絶境」を展示

- 2. 会 期 令和2年5月22日(金)~6月7日(日)
- 3.会場 岐阜市歴史博物館分館 加藤栄三·東一記念美術館

(岐阜市大宮町1-46 岐阜公園内)



4. 助成主旨

平成3年にオープンした同美術館は、加藤栄三・東一両画伯のご遺族はじめ多くの方からの作品寄贈により5,000点を超える作品を収蔵していますが、素描画の多くは表装されず、劣化が進んだ状態でした。

(公財) ぎふしん記念財団は、これらを岐阜市の文化財として後世に残すことを目的として、平成30年度より同美術館の素描画修復事業に助成し、その成果を「企画展」として広く市民に公開しています。

(公財) ぎふしん記念財団は、これらの活動を通して地域社会の健全な発展に寄与して まいります。

■修復した素描画(大下絵)



加藤栄三 「夏日小景」1929年 帝展(帝国美術展覧会)初入選作品



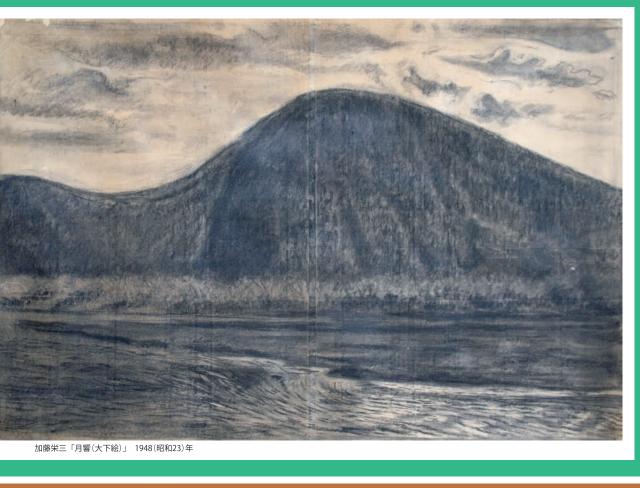
加藤栄三 「月 響」1948年 創造美術 第1回出品作品



加藤栄三 「高 原」1949年 創造美術 第2回出品作品

公財)ぎふしん記念財団助





第2展示室





山本丘人「御國街道」 制作年不詳

^{岐阜市歴史博物館分館} 加藤栄三·東-

〒500-8003 岐阜市大宮町1-46(岐阜公園内) TEL·FAX 058(264)6410 開館時間:午前9時~午後5時(午後4時30分までにご入館ください) 休館日:月曜日【5月4日(月)は開館】5月7日(木)

観 覧 料:高校生以上 310円(団体 250円) 小中学生 150円(団体 90円)

※()内は20人以上の団体料金。

※各種障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人、市内在住の70歳以上の人は、証明書などを提示すると無料。 市内の中学生以下は無料。

※家庭の日(4/19、5/17)に入館する中学生以下と、その家族の方は無料。

生誕120年 日本画家

山本丘人展

令和2年4月14日(火)~6月7日(日)

山本丘人 略歴

1900年(明治33)4月15日

東京府東京市下谷区上野広小路町(現·台東区上野)に生まれる。本名は正義(まさよし)。

1918年(大正7) 18歳

国画創作協会展第1回展を見学し、小野竹喬などに感動し 日本画に進む決意をする。

1924年(大正13) 24歳

東京美術学校日本画科選科を卒業。松岡映丘主宰の画塾 「木之華社」に入門。

1926年(大正15) 26歳

新興大和絵会第6回展に招待出品。以後、1931年(昭和6)の解散まで毎年出品。

1928年(昭和3) 28歳

第9回帝展に「公園の初夏」が初入選。

1936年(昭和11) 36歳

文展鑑査展で選奨を受ける。

1943年(昭和18) 43歳

国士会結成に参加。創立会員は川崎小虎を中心に加藤栄三、 東山魁夷、山田申吾、小堀安雄、山本丘人。(1951年に解散)

1944年(昭和19) 44歳

安田靫彦の要請により東京美術学校助教授となる。 (~1951年まで)

1946年(昭和21) 46歳

文部省主催第2回日本美術展覧会(以下日展と表記)の審 査員となる。

1948年(昭和23) 48歳

日展の審査に二度参加して審査方法や受賞選考に不満を感じ、日本画壇の旧弊を打破すべく「創造美術」結成に参加。 創立会員は、山本丘人、吉岡堅二、福田豊四郎、橋本明治、加藤栄三、上村松篁

第1回創造美術展を東京都美術館で開催。

1950年(昭和25) 50歳

第2回創造美術展出品作「草上の秋」に対して昭和24年度 芸能選奨美術文部大臣賞が贈られる。

1964年(昭和39) 64歳

第27回新制作展出品作「異郷落日」及び連年の作品に対して昭和38年度日本芸術院賞が贈られる。

1977年(昭和52) 77歳

11月3日 文化勲章受章 4日 文化功労者として顕彰される。

文藝春秋社より画集「山本丘人」が刊行される。

1986年(昭和61)

2月10日急性心不全のため逝去(享年85) 特旨を以って位記を追贈せられ、従三位に叙せられ、銀杯一組を贈与される。

1987年(昭和62)

「一追悼一 山本丘人回顧展」開催。(財団法人 そごう美術館)78点出品。

1989年(平成1)

山本丘人記念館が静岡県小山町に開館。

1992年(平成4)

資生堂ギャラリー 抒情の原点 「山本丘人初期作品展」

1994年(平成6)

東京国立近代美術館 「山本丘人展」

2000年(平成12)

天竜市(現浜松市立)秋野不矩美術館

生誕100年記念特別展 真実の心象風景「山本丘人展」

2006年(平成18)

平塚市美術館 日本画の巨匠「山本丘人展」

2009年(平成21)

生誕110周年記念「山本丘人展」魂の抒情詩 全国5か所の巡回 このたび近代日本画を代表する画家:山本丘人(1900~1986本名:正義)の生誕120年を記念しての展覧会を開催します。

山本丘人は東京府東京市下谷区(現・東京都台東区)に生まれ、1924年(大正13)東京美術学校を卒業後、松岡映丘主宰の画塾「木之華社」に参加し、大和絵の伝統的技法を学びながら帝展(現・日展)へ出品を始めます。しかし、自分らしい絵を描くことだけを追求するあまり帝展入選は順調ではなく、洋画への転向も視野に入れながら制作を続けていました。

1936年(昭和11)小金井へ居をかまえて制作した「海の微風」が文展鑑査展選奨を受けます。

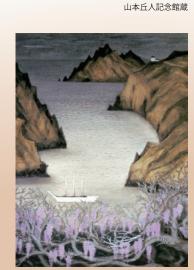
1944年 (昭和19) 安田靫彦の要請により東京美術学校日本画科助教授となり、1946 (昭和21) から2年続けて日展審査員を務めますが審査方法や授賞選考に疑問を持ち、1948年(昭和23)日本画壇の因襲を打破するため、吉岡堅二、福田豊四朗、加藤栄三らと共に「創造美術」結成に参加します。日本画新時代の体現のため尽力し、1977年(昭和52)文化勲章を受章し、文化功労者として顕彰されました。

日本人らしい詩魂のもとに創り出される画面は多くの日本画家に影響を与えました。 本展では山本丘人が追い求めた抒情的な世界を描いた18点ほどの作品を中心に、その 足跡を追想します。

描くことに直向きであった丘人の魅力を再認識してください。



海の微風 1936(昭和11)年 豊田市美術館蔵(展示期間4月14日~5月10日)



婦女座像(青梅)1922(大正11)年

絶境 1969(昭和44)年 岐阜信用金庫蔵



夏渡る時 1979(昭和54)年 山本丘人記念館蔵



絶筆 (未完) 1983 (昭和58)年



海道の径 1984(昭和59)年



交通案内

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅前から、長良橋方面行きバスで 「岐阜公園・歴史博物館前」で下車(所要時間15分)・徒歩 約5分(岐阜公園内・ロープウェー駅横)

駐車場

岐阜公園北側の堤外駐車場(有料)をご利用ください。 なるべく公共交通機関をご利用ください。

岐阜市歴史博物館分館

加藤栄三·東一記念美術館

■道三公の体験工房実施中!

①「土岐の鷹」myブックカバーづくり

開催日:4/5・12・19・26・5/3・10(各日曜日)

② 美濃伊吹山薬草染体験

開催日:5/17·24·31·6/7(各日曜日)

定員:(全)先着20名程度

時間: (全) 13:00~15:00 場所: 加藤栄三・東一記念美術館 ロビー

7. 加藤木二・宋一記ぶ美帆館 ロロー 引き続き毎週日曜日午後1時より道三公の体験工房を実施

尚、受講料につきましては美術館までお問い合わせください。